

ディスプレイ向け光学フィルムの基礎と 新ディスプレイへの応用

講師：青崎 耕 技術士（応用理学部門）

株式会社 FT-Net 取締役（元 AGC 株式会社 プロフェッショナル）

ディスプレイ向け光学フィルムは、液晶ディスプレイをはじめとして欠かせない機能を果たしており、全世界で数兆円（年間）という巨大な市場を形成している。当セミナーでは、現在の光学フィルム技術の基礎を把握したうえで、将来のトレンドを展望する。まずは光学フィルムおよびそれを構成するフォトニクスポリマーの光学的機能や基礎原理について解説を行う。講師の専門である「フッ素化学」が果たす役割についても紹介する。次に、今後の有機 EL、マイクロ LED や車載ディスプレイなどへの光学フィルムの応用の可能性について紹介する。

【講師経歴】1979年～2018年 AGC 株式会社（旧社名：旭硝子）化学品カンパニー 在職中は、透明フッ素樹脂「サイトップ」、世界初の連続ウェット法による反射防止フィルム、PDP 用光学フィルターなどディスプレイ・光学・エレクトロニクス関連材料・部材の開発と事業化に携わった。2018年6月～株式会社 FT-Net 取締役

【公的受賞】日本化学会 化学技術賞（2001年）、日本化学工業協会 技術特別賞（2005年）【学協会】特定非営利活動法人 日本フォトニクス協議会（理事）【主な著書】「光学材料の屈折率制御技術の最前線」（シーエムシー出版、共著）「透明ポリマーの材料開発と高性能化」（シーエムシー出版、共著）「光学樹脂の屈折率、複屈折制御技術」（技術情報協会、共著）

開催日時	2020年11月20日（金） 13:30～16:30	※本セミナーは、 当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。 推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。
受講料	46,000円 + 税 ※資料付 * メルマガ登録者 36,000円 + 税 (20%引き) * アカデミック価格 24,000円 + 税	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★【メルマガ会員特典】通常の特典（2名目無料、3名目以降半額）は適用外となりますが、**定価の20%引き**でご参加いただけます。

★【セミナー対象者】光学フィルムや光学用樹脂（フォトニクスポリマー）の技術開発者、あるいはそれらを活用するデバイス開発者。および光学フィルム関連のマーケティング担当者。★【セミナーで得られる知識】・光学フィルム及びフォトニクスポリマーの基礎知識・光学フィルムの機能、原理・光学フィルムの市場、将来動向・新ディスプレイ方式における光学フィルムの役割

【本ウェビナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1 光学フィルムを構成するフォトニクスポリマーの概要

- 1.1 光学機能とフォトニクスポリマーの分類
- 1.2 フォトニクスポリマーの個別紹介（分子構造、光学特性）PMMA、PC、PS、PET、PVA、TAC、COP、PI 等
- 1.3 フッ素系フォトニクスポリマーの紹介

2 ディスプレイ光学フィルムの基礎と市場

- 2.1 フラットパネルディスプレイ及び光学フィルムの歴史・変遷
- 2.2 ディスプレイ光学フィルムの種類・機能と市場動向
- 2.3 ディスプレイ光学フィルムの原理と特徴（個別紹介）偏光板（位相差、直線偏光、円偏光、楕円偏光）、

反射防止フィルム（光学薄膜による多層コート原理）、輝度向上フィルム、複屈折制御フィルム（複屈折ゼロ、超複屈折）、その他のディスプレイ光学フィルム

3 今後のディスプレイに向けた光学フィルムの応用

- 3.1 ディスプレイに共通する光学フィルムの技術トレンド
フレキシブル、指紋付着防止（防汚）、モスアイ反射防止、ナノインプリント、触覚フィードバック技術など
- 3.2 光学フィルムの今後の応用の可能性
車載用ディスプレイ（大型化、曲面化、透明化、電子ミラー、ヘッドアップディスプレイ 等）、量子ドット、有機 EL ディスプレイ、マイクロ LED ディスプレイ

弊社記入欄		ウェビナー申込書			
セミナー名		ディスプレイ向け光学フィルムの基礎と新ディスプレイへの応用			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）	TEL :		
		住所 〒	FAX :		
			E-mail :		
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込 ・ その他		お支払予定	2020年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧いただけます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2020年11月20日（金）開催

ディスプレイ向け光学フィルムの基礎と 新ディスプレイへの応用

講師：青崎 耕 技術士（応用理学部門）

株式会社 FT-Net 取締役（元 AGC 株式会社プロフェッショナル）

当該セミナーは、ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくても視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪くなる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で外部者の退出あるいはセミナーを終了いたします。